



◆西いぶり広域連合議会

寺島 徹、滝谷 昇、小久保重孝

●4月23日(水)室蘭市議会  
議場において、平成26年第  
1回臨時会が開かれました。  
議案は、

- ①平成26年度西いぶり広  
域連合一般会計補正予算
- ②財産取得の件(共同電  
算システム用機器一式、  
取得価格5億7866  
万円)
- ③財産取得の件(財務会  
計システム一式、取得価  
格8504万円)以上  
3議案は原案のとおり  
可決しました。
- ④報告 専決処分承認  
を求める件(平成25年  
度西いぶり広域連合一  
般会計補正予算)
- ⑤報告 専決処分の承認  
を求める件(財産取得の  
件)《福祉システム一式、

◆西胆振消防組合議会

吉村俊幸、原見正信、  
国本一夫

取得価格5481万円》  
以上2案件は原案を承  
認しました。

- 3月24日(月)伊達市消  
防・防災センターにおい  
て、平成26年第1回西胆  
振消防組合議会定例会が  
開かれました。  
議案は、
- ①北海道市町村職員退職  
手当組合規約の変更に  
ついて
- ②胆振支庁管内公平委員  
会を共同設置する地方  
公共団体の数の減少及  
び同規約の変更について
- ③西胆振消防組合職員の  
再任用に関する条例
- ④西胆振消防組合消防長  
及び消防署長の資格を  
定める条例
- ⑤西胆振消防組合手数料  
条例の一部を改正する  
条例
- ⑥平成26年度西胆振消防  
組合一般会計予算

以上6議案は原案のと  
おり可決しました。

西いぶり広域連合議会

総務常任委員会視察報告

●寺島 徹 ●滝谷 昇 ●小久保重孝

●7月7日(月)から9日(水)  
まで、神奈川県横須賀市  
と山梨県韮崎市を訪問。

横須賀市では、西いぶり  
構成自治体で検討してい  
る消防広域化に関連して、  
消防指令業務の共同化を  
導入した事例の視察を行  
い、韮崎市では、現在係争  
中の石川町ゴミ処理施設  
と同じ燃焼方式で運営し  
ている峡北広域環境衛生  
センター「エコパークたつ  
おか」を視察しました。

横須賀市は隣接する三  
浦市と消防指令事務協議  
会を設立し、平成25年か  
ら共同での消防指令セン  
ターを運用しています。当  
初は国の広域化の呼びか  
けに対し、近隣四市一町  
で広域化を検討しました  
が、結果として二市一町  
が広域化または共同化の  
条件に合わないとして離  
脱。残った横須賀市と三浦

市で消防指令業務の共同  
化に至りました。

特に協議会を設置して  
の共同化では指令業務は  
ひとつですが、実際に動く  
のは従来通り各自自治体の  
消防であり、職員の身分の  
変更もなく、管理執行体  
制が明確であり合理的と  
いう点とデジタル化に伴  
う機器更新では、各自治  
体が単独で機器を設置す  
る場合に比べ、経費を大幅  
に節減できるなどの効果  
があったとのこと。

経費の削減  
効果や効率的  
な人員配置、  
車両の運用を  
突き詰めれば  
広域化が一番  
望ましいとき  
れているが、  
それぞれの消  
防において機  
材更新時期が



きまほく 峡北広域環境衛生センターでの質疑の様子

施設ではありま  
せんが、今後の  
係争状況と結果  
によっては、長  
寿命化を図るこ  
とが最善なのか  
という点を問  
い直す必要がある  
のではと考えさ  
せる視察となり  
ました。

異なっていることや身分や  
待遇の違いがあることか  
ら、できるところからひと  
つにしていく取り組みは参  
考になるものだった。

韮崎市の峡北環境衛生  
センターでは、ごみ処理施  
設の設置からこれまでの  
施設の不具合や灯油の使  
用量などについてお聞き  
をして、民間事業者側との  
交渉の経緯などを確認し  
ました。また今後の対策と  
して、このまま同施設を継  
続利用するよりも、新設し  
たほうが経費は削減でき  
るといふ判断の中で、平成  
34年度には新設のゴミ処  
理場の運用開始を計画。

私たちの施設も規模や  
保証の問題など全く同じ